

幸手市立さくら小学校

むかしのあそび体験



第1学年

特色

- 1年生の生活科の学習の一環で、竹とんぼ、めんこ、けん玉、こま、羽子板、おはじき、お手玉、あやとり、紙飛行機、竹ぼっくりなどの昔の遊びを地域の方々に教えていただく。
- 昔の遊びの学習の後、児童と地域の方々の交流の場として、給食を一緒に食べる。

児童の感想

- 地域の方々に優しく丁寧に教えてもらって、とても楽しく遊ぶことができた。また、給食も一緒に食べて、地域の方とたくさんお話しができてうれしかった。
- むかしのあそびがこんなに楽しいとは思わなかった。家でもゲームばかりしていないで今日教わった遊びをやってみたい。

成果

- 児童が日本の伝統的な子どもの遊びについて理解を深め、自分たちで遊びを工夫していこうとする姿が見られた。
- 地域の方々に子どもたちの学校での様子を知ってもらうことができた。地域と子どもが顔見知りになることで登下校中の見守りなど、より一層地域の協力が厚くなった。